

第 33 回極真空手道選手権福島県大会【組手の部】

(IBKO 第 1 回インターナショナルコンベンション選抜)

この度、下記日程にて第 33 回極真空手道選手権福島県大会【組手の部】を開催する運びとなりました。本大会は IBKO 第 1 回インターナショナルコンベンション選抜大会の為、所属地区に関係なく上位 4 名が出場権を獲得できます。

■主催：国際空手道連盟極真会館安齋道場

〒963-8006 福島県郡山市赤木町 2-17 ☎090-7937-0530 FAX024-922-6414 (大会事務局)

■日時：2022 年 9 月 11 日 (日) 選手受付：午前 9 時 00 分～ 開会宣言：午前 9 時 30 分

■会場：郡山カルチャーパークアリーナ (〒963-0112 福島県郡山市安積町成田字東丸山 61 番地 ☎024-947-1600)

■申込方法：以下①・②を現金書留にて大会事務局宛に郵送願います。

①出場申込書 ②出場料 7,000 円 ※一旦納入した出場料はいかなる理由でも返却は致しません。

申込締切日：2022 年 7 月 30 日 (土) 必着厳守

諸事情により不参加となった場合は必ず大会事務局まで連絡をお願い致します。

■試合ルール：国際空手道連盟ルール ※詳しいルール・防具については別紙をご確認ください。

■注意事項

- 1) 競技中の事故については、応急処置を行いますが、以後の責任は負いませんので、スポーツ保険等に必ず加入のこと。
- 2) 基本防具の貸し出しは行いませんので、各自ご準備下さい。
※ヘッドカードがない方には、お貸しいたしますが、使用後は設置してある消毒用シートでの拭き取りを確実にお願いいたします。
- 3) 粗暴な態度や空手家として礼節を欠く行為があった場合は失格とします。
- 4) **判定に対する抗議は一切認めません。**
- 5) **大会当日、ご参加のすべての方は、右記の QR コードを携帯等で読み取り、チェックリストを必ずご送信ください**



| 出場クラス | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| ① 小学 1 年女子 | ② 小学 1 年男子 | ③ 小学 2 年女子 | ④ 小学 2 年男子 | ⑤ 小学 3 年女子 |
| ⑥ 小学 3 年男子 | ⑦ 小学 4 年女子 | ⑧ 小学 4 年男子 | ⑨ 小学 5 年女子 (38kg 未満) | ⑩ 小学 5 年女子 (38kg 以上) |
| ⑪ 小学 5 年男子 (38kg 未満) | ⑫ 小学 5 年男子 (38kg 以上) | ⑬ 小学 6 年女子 (43kg 未満) | ⑭ 小学 6 年女子 (43kg 以上) | ⑮ 小学 6 年男子 (43kg 未満) |
| ⑯ 小学 6 年男子 (43kg 以上) | ⑰ アダ - 15 女子 (45kg 未満) | ⑱ アダ - 15 女子 (52kg 未満) | ⑲ アダ - 15 女子 (52kg 以上) | ⑳ アダ - 15 男子 (60kg 未満) |
| ㉑ アダ - 15 男子 (68kg 未満) | ㉒ アダ - 15 男子 (68kg 以上) | ㉓ アダ - 18 女子 (48kg 未満) | ㉔ アダ - 18 女子 (55kg 未満) | ㉕ アダ - 18 女子 (55kg 以上) |
| ㉖ アダ - 18 男子 (62kg 未満) | ㉗ アダ - 18 男子 (70kg 未満) | ㉘ アダ - 18 男子 (70kg 以上) | ㉙ マスター 男子 (46~50 歳・68kg 未満) | ㉚ マスター 男子 (46~50 歳・68kg 以上) |
| ㉛ シニア 男子 (51~55 歳・68kg 未満) | ㉜ シニア 男子 (51~55 歳・68kg 以上) | ㉝ グランドシニア 男子 (56 歳以上・68kg 未満) | ㉞ グランドシニア 男子 (56 歳以上・68kg 未以上) | ㉟ 一般 女子 (48kg 未満) |
| ㊱ 一般 女子 (55kg 未満) | ㊲ 一般 女子 (55kg 以上) | ㊳ 一般 男子 (68kg 未満) | ㊴ 一般 男子 (78kg 未満) | ㊵ 一般 男子 (78kg 以上) |
| A 小学 1・2 年初級 | B 小学 3・4 年初級 | C 小学 5・6 年初級 | D 中学生初級 | E 一般初級 (高校生以上) |

※A~E の初級クラス (選抜外) は無級~6 級程度とします。

※参加人数によりクラスを統合する場合があります。

第33回極真空手道選手権福島県大会【組手の部】

(IBKO 第1回インターナショナルコンベンション選抜)

開催日：2022年9月11日(日) 会場：郡山カルチャーパークアリーナ

大会会長 安齋 友吉
大会審判長 安齋 正明

参加申込書

大会会長 殿

私儀、下記の通り、本大会のルールに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。
又、本大会中における負傷・事故につきましては、主催者側にその責任の一切を問いません。

団体代表者氏名

保護者氏名

印

(選手が未成年の場合は保護者名をお願い致します。)

| | | |
|-------|-----|-------------------|
| 所属団体名 | 所在地 | (〒 —) TEL () |
|-------|-----|-------------------|

| | | | | | | | |
|---|--|--|---|---|-------|----|--|
| ふりがな 選手氏名 | | | | 職業(学年) | | | |
| 生年月日 | 昭和・平成 | 年 | 月 | 日 | 歳 | 性別 | <input type="checkbox"/> 男・ <input type="checkbox"/> 女 |
| 住所 | (〒 —) TEL () | | | | | | |
| 級/段位 | 級・段 | 修行年 数 | 年 | ヶ月 | 身長・体重 | cm | kg |
| 大会入賞歴 <small>※入賞経験者は記入</small> | | | | | | | |
| 出場クラス 出場するクラスに☑でチェックしてください | | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> ①小学1年女子 | <input type="checkbox"/> ②小学1年男子 | <input type="checkbox"/> ③小学2年女子 | <input type="checkbox"/> ④小学2年男子 | <input type="checkbox"/> ⑤小学3年女子 | | | |
| <input type="checkbox"/> ⑥小学3年男子 | <input type="checkbox"/> ⑦小学4年女子 | <input type="checkbox"/> ⑧小学4年男子 | <input type="checkbox"/> ⑨小学5年女子 (38kg未満) | <input type="checkbox"/> ⑩小学5年女子 (38kg以上) | | | |
| <input type="checkbox"/> ⑪小学5年男子 (38kg未満) | <input type="checkbox"/> ⑫小学5年男子 (38kg以上) | <input type="checkbox"/> ⑬小学6年女子 (43kg未満) | <input type="checkbox"/> ⑭小学6年女子 (43kg以上) | <input type="checkbox"/> ⑮小学6年男子 (43kg未満) | | | |
| <input type="checkbox"/> ⑯小学6年男子 (43kg以上) | <input type="checkbox"/> ⑰アンダー-15女子 (45kg未満) | <input type="checkbox"/> ⑱アンダー-15女子 (52kg未満) | <input type="checkbox"/> ⑲アンダー-15女子 (52kg以上) | <input type="checkbox"/> ⑳アンダー-15男子 (60kg未満) | | | |
| <input type="checkbox"/> ㉑アンダー-15男子 (68kg未満) | <input type="checkbox"/> ㉒アンダー-15男子 (68kg以上) | <input type="checkbox"/> ㉓アンダー-18女子 (48kg未満) | <input type="checkbox"/> ㉔アンダー-18女子 (55kg未満) | <input type="checkbox"/> ㉕アンダー-18女子 (55kg以上) | | | |
| <input type="checkbox"/> ㉖アンダー-18男子 (62kg未満) | <input type="checkbox"/> ㉗アンダー-18男子 (70kg未満) | <input type="checkbox"/> ㉘アンダー-18男子 (70kg以上) | <input type="checkbox"/> ㉙マスター男子 (46~50歳・68kg未満) | <input type="checkbox"/> ㉚マスター男子 (46~50歳・68kg以上) | | | |
| <input type="checkbox"/> ㉛シニア男子 (51~55歳・68kg未満) | <input type="checkbox"/> ㉜シニア男子 (51~55歳・68kg以上) | <input type="checkbox"/> ㉝グラウンドシニア男子 (56歳以上・68kg未満) | <input type="checkbox"/> ㉞グラウンドシニア男子 (56歳以上・68kg未以上) | <input type="checkbox"/> ㉟一般女子 (48kg未満) | | | |
| <input type="checkbox"/> ㊱一般女子 (55kg未満) | <input type="checkbox"/> ㊲一般女子 (55kg以上) | <input type="checkbox"/> ㊳一般男子 (68kg未満) | <input type="checkbox"/> ㊴一般男子 (78kg未満) | <input type="checkbox"/> ㊵一般男子 (78kg以上) | | | |
| <input type="checkbox"/> A 小学1・2年初級 | <input type="checkbox"/> B 小学3・4年初級 | <input type="checkbox"/> C 小学5・6年初級 | <input type="checkbox"/> D 中学生初級 | <input type="checkbox"/> E 一般初級 (高校生以上) | | | |

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・小学生・全日本大会/選抜用）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定は、すべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
2. 試合時間 ①準決勝まで 本戦1分30秒 → 延長戦1分(マスト)
②決勝戦 本戦1分30秒 → 延長戦1分 → 最終延長戦1分(マスト)
※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。
3. 防具
- | 階級 | ヘッドガード | 拳サポ | Pグローブ | スネ | ヒザ | 金的・女子アンダー | 女子胸ガード |
|-------|--------|-----|-------|----|-------|-----------|--------|
| 小学生以下 | ○ | ○ | × | ○ | 3年以上○ | ○ | 3年以上○ |
- ※ヘッドガードは主催者が用意するが、JKJO 指定ヘッドガードのみ持込み可とする。その他防具の貸与なし。
※拳サポーターは極真、土衛塾、JKJO ロゴ入りとする。伊製又はマシナルワールド製同一形状品を使用する場合、大会当日審判長の承認を得なければならない。詳細は別紙「組手防具ガイド」を参照。
※ヒザサポ：小学3年以上着用義務。女子胸ガード：小学2年以下禁止、小学3年以上着用義務。
※全選手、金的ガード、又は女子アンダーガードを着用。ズボンの内側に着用すること。
※女子胸ガードは、IBKO 製ディフェンス・フェイス、マシナルワールド製 CG32、伊製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。女子アンダーガードは、伊製 SS-6 又は同等素材・形状のもの。
※防具類は全て白の布製を使用すること。皮革製のサポーターは使用不可。
※女子選手のインナーTシャツの色は白限定とします。
※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。
4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
5. 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒したとき、又はダメージにより、相手が泣いたり、戦意喪失した場合。
②技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手の動きが一時的に止まった時、又は大きく崩れた場合、体がくの字になった場合、防戦一方になった場合、足をひきずる様な場合。
②ノーガードで相手に上段の蹴り技がヒットした場合（但し、小学生以下は上段膝蹴り禁止）
③前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合。審判員の判断により、下段突きが無くても技ありとすることもある。
④胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
⑤全く同じタイミングに両選手の蹴り技が決まった場合は相打ちとし、両方技ありとしない。
7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。
但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準（図解）」の通りとする。
判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長(決勝のみ)で決定する。
8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。 ②金的蹴り、頭突き。
③上段膝蹴り(ヒットした場合、注意が与えられる) ④倒れた相手への攻撃。 ⑤背後からの攻撃。
⑥故意に場外に出ること。 ⑦掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑧頭や胸をつけての攻撃。 ⑨技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑩倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑪相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。
⑫その他、審判が反則とみなした場合。
⑬反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則を仕掛けた方に与えられる。
⑭悪質な反則の場合は1回だけで、失格もありうる。
9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
10. 失格 ①減点2となったとき。②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③試合中(主審が試合終了の合図を行う前までに)嘔吐したとき
④出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
⑤応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑦申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。
⑧反則により相手が試合続行不能になったとき。
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・中学～一般・全日本大会/選抜用）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらかじめ時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。

2. 試合時間 ①一般男子 本戦 2分→延長 2分→最終 2分 (準決勝・決勝) 本戦 3分→延長 2分→最終 2分
 ②一般女子・高校・中学 本戦 2分→最終 2分 (準決勝・決勝) 本戦 2分→延長 2分→最終 2分
 ③上記以外 本戦 1分30秒→最終 1分30秒 (準決勝・決勝) 本戦 1分30秒→延長 1分30秒→最終 1分
 ※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。

3. 防具

| 階級 | ヘッドガード | 拳サポ | Pグローブ | スネ | ヒザ | 金的・女子アンダー | 女子胸ガード |
|-------|---------|-----|-------|----|----|-----------|--------|
| 一般男子 | × | × | × | × | × | ○ | × |
| 一般女子 | 任意(前網無) | × | ○ | ○ | 任意 | ○ | ○ |
| 高校男子 | 任意(前網無) | × | ○ | ○ | 任意 | ○ | × |
| 中学男子 | ○(前網有) | × | ○ | ○ | 任意 | ○ | × |
| 中学女子 | ○(前網有) | × | ○ | ○ | 任意 | ○ | ○ |
| マスターズ | × | × | ○ | ○ | 任意 | ○ | × |

※ヘッドガードとPグローブは各コートでレンタル有り。その他防具のレンタルはありません。

※JKJO 指定ヘッドガードのみ、持込み可。

※指定Pグローブは極真オープンフィンガーグローブ(黒革製)です。2016年に掌側の仕様が改良されたが新型・旧型共に使用可。マーシャルワールド又はJKJOタグが付いた黒革製・同一形状グローブの使用は認めるが、白のJKJOグローブは甲側の形状が異なるため使用不可。

※金的ガード・アンダーガードはズボンの内側に着用すること。

※女子胸ガードは、IBKO製ディフェンスタ、マーシャルワールド製CG32、伊製L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。女子アンダーガードは、伊製SS-6又は同等素材・形状のもの。

※Pグローブ以外のサポーターは白の布製を使用すること。皮革製のサポーターは使用不可。

※女子選手インナーTシャツの色は白限定とします。

※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

※Pグローブ(指定品)を事前に購入したい方は大会事務局までお問い合わせ下さい。

4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。

5. 一本勝ち 反則箇所を除く部分への突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたとき一本勝ちとする。技あり2本で合わせ一本勝ちとする。

6. 技あり ①反則箇所を除く部分へ突き、蹴り、肘打ち等を決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し、3秒以内に立ち上がった時、または倒れはしないがバランスを大きく崩した時。一般男子以外の階級はノーガード状態で蹴りがクリーンヒットした場合も技ありとする。全階級、上段膝蹴りを有効とする。
 ②前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合
 ③胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。

7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。

判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。

但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。

判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長戦で勝敗を決定する。

8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。手先が触れても反則とする場合がある。
 ②金的蹴り、頭突き。 ③倒れた相手への攻撃 ④背後からの攻撃。
 ⑤故意に場外に出ること ⑥掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
 ⑦技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
 ⑧倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
 ⑨相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。
 ⑩その他、審判が反則とみなした場合。

⑪反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則行為を仕掛けた方に与えられる。

⑫悪質な反則の場合は、失格もありうる。

9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。

③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。

10. 失格 ①減点2となったとき。

②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。

「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。

③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。

④応援態度が悪質な場合も失格となることがある。

⑤当日の計量により規定の制限体重を越えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)

⑥申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。

⑦反則により相手が試合続行不能になったとき。

11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。